

NY マーケットレポート（2014 年 2 月 14 日）

昨晚の NY 外国為替市場は、序盤に発表された米輸入物価指数が市場予想を上回る結果となったものの、米鉱工業生産が 6 ヶ月ぶりにマイナスに転じたことから、売り買いが交錯する動きとなりました。しかし、その後は、米株価が堅調な動きとなったことを受けて、ドル円・クロス円は小動きながら堅調な動きとなりました。そして、株価の堅調な動きは終盤まで続きましたが、午後に入ると、米国の 3 連休を控えて手控えムードも強く、狭いレンジ内の展開が続きました。

2014/2/14 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	101.85	102.41	101.66
EUR/JPY	139.60	140.06	138.99
GBP/JPY	169.78	170.60	169.13
AUD/JPY	91.58	92.28	91.33
EUR/USD	1.3708	1.3708	1.3664

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	101.99	101.75
EUR/JPY	139.69	139.37
GBP/JPY	170.38	169.75
AUD/JPY	92.14	91.58
EUR/USD	1.3715	1.3678

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	14313.03	-221.71
ハンセン指数	22298.41	+132.88
上海総合	2115.85	+17.45
韓国総合指数	1940.28	+13.32
豪ASX200	5356.26	+48.15
インドSENSEX指数	20366.82	+173.47
シンガポールST指数	3038.71	-1.19

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6663.62	+4.20
仏CAC40	4340.14	+27.34
独DAX	9662.40	+65.63
ST欧州600	333.32	+1.84
西IBEX35指数	10132.80	+33.90
伊FTSE MIB指数	20436.47	+326.17
南ア 全株指数	46628.74	+376.97

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	101.82	101.96	101.73
EUR/JPY	139.42	139.61	139.30
GBP/JPY	170.49	170.61	169.97
AUD/JPY	92.01	92.07	91.79
NZD/JPY	85.26	85.34	85.08
EUR/USD	1.3695	1.3712	1.3683
AUD/USD	0.9038	0.9040	0.9017

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16154.39	+126.80
S&P500	1838.63	+8.80
NASDAQ	4244.03	+3.36
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	14054.76	+53.11
ブラジルボルサ指数	40710.89	+401.93
メキシコボベスバ指数	48201.11	+388.28

2/17 経済指標スケジュール

08:50 【日】4Q GDPデフレーター
08:50 【日】4Q実質GDP
09:01 【英】2月ライトムーブ住宅価格
09:30 【シンガポール】1月輸出
09:30 【シンガポール】1月電子機器輸出
09:30 【豪】1月新車販売台数
13:30 【日】12月鉱工業生産
13:30 【日】12月稼働率指数
17:00 【トルコ】11月失業率
23:00 【ポーランド】1月財政収支・執行状況

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1318.60	+18.50
NY 原油	100.30	-0.05
CME コーン	445.25	+4.75
CBOT 大豆	1337.50	-6.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.31%	0.31%
3年債	0.70%	0.69%
5年債	1.52%	1.50%
7年債	2.16%	2.15%
10年債	2.74%	2.73%
30年債	3.69%	3.68%

2/17 主要会議・講演・その他予定

・ユーロ圏財務相会合
・米国市場休場 (President's Day)

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

欧州市場

21 : 00

イタリアのレッタ首相が辞任した～大統領府が発表

22:00

ドル/円 101.82 ユーロ/円 139.56 ユーロ/ドル 1.3707

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6667.05	+7.63	ダウ INDEX FUTURE	15991	+12
仏 CAC40	4332.74	+19.94	S&P500 FUTURE	1825.40	+1.10
独 DAX	9651.60	+54.83	NASDAQ FUTURE	3656.75	+5.75

(出所:SBILM)

22 : 00

《 経済指標の結果 》

1 月ポーランド消費者物価指数(前月比) 0.1% (予想 0.3%・前回 0.1%)

1 月ポーランド消費者物価指数(前年比) 0.7% (予想 0.9%・前回 0.7%)



(出所:ブルームバーク)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 30

《 経済指標の結果 》

12月カナダ製造業出荷 (前月比) -0.9% (予想 0.0%・前回 1.0%)

カナダドル=円, 1分足, #100



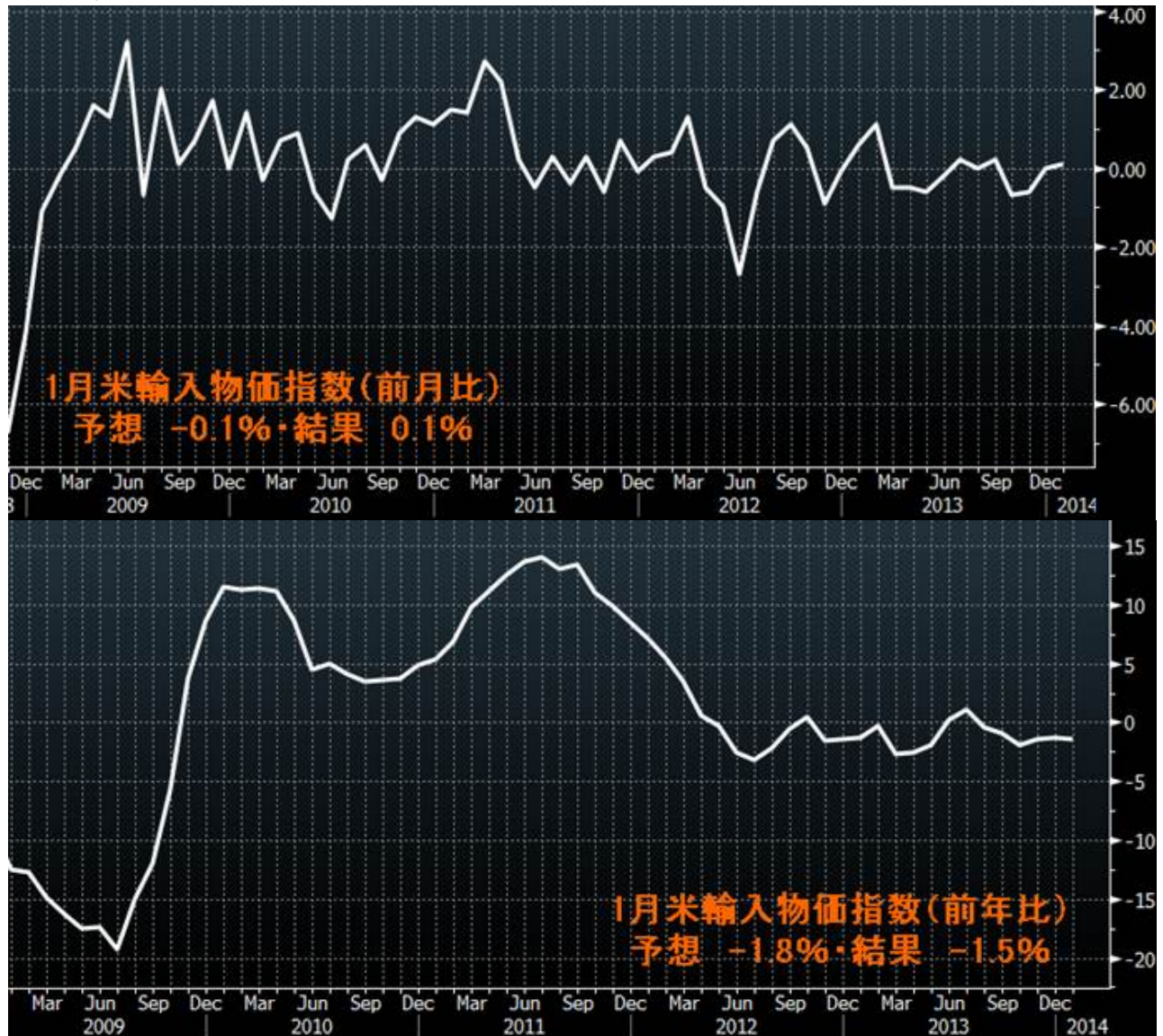
(出所:ネットダニアー)

22 : 31

《 経済指標の結果 》

1 月米輸入物価指数（前月比） 0.1%（予想 -0.1%・前回 0.2%）前回発表の 0.0% から 0.2%に修正

1 月米輸入物価指数（前年比） -1.5%（予想 -1.8%・前回 -1.3%）



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ 《米輸出入物価》

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
全輸入	0.1	0.2	-0.9	-0.6	0.3	0.4
石油	-1.2	0.7	-4.6	-3.6	1.1	2.9
非石油	0.4	0.1	0.1	0.1	0.0	-0.2
食品・飲料等	0.8	0.4	-0.6	0.6	0.6	0.3
資本財	0.2	-0.1	0.1	-0.1	0.0	-0.1
自動車・部品	-0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.1
消費財	0.7	-0.2	0.1	0.1	-0.2	0.0

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
全輸出	0.2	0.4	0.1	-0.6	0.4	-0.5
農業	-0.5	0.4	-0.3	-1.3	0.6	-4.2
非農業	0.2	0.5	0.1	-0.5	0.3	0.0
食品・飲料等	-0.7	0.5	-0.1	-1.3	0.8	-4.3
資本財	0.4	0.0	0.1	-0.1	0.0	-0.1
自動車・部品	0.2	0.0	0.0	0.3	-0.0	-0.1
消費財	0.0	0.1	0.3	0.1	0.0	-0.6



(出所: ネットダニアー)

23 : 00

《 経済指標の結果 》

1 月カナダ中古住宅販売件数（前月比） -3.3%（前回 -1.8%）



(出所:ブルームバーグ)

23 : 15

《 経済指標の結果 》

1 月米鉱工業生産（前月比） -0.3%（予想 0.2%・前回 0.3%）

1 月米設備稼働率 78.5%（予想 79.3%・前回 79.2%）



(出所:ブルームバーグ)



指標結果データ

《米鉱工業生産・設備稼働率》

1月・・12月・・11月・・10月・・9月・・8月

鉱工業生産・・・-0.3・・0.3・・1.0・・0.3・・0.6・・0.5

設備稼働率・・・78.5・・79.2・・79.1・・78.4・・78.3・・78.0

最終製品・・・・-0.4・・0.3・・0.4・・0.2・・1.1・・0.6

製造業・・・・・-0.8・・0.3・・0.3・・0.4・・0.2・・0.8

鉱業・・・・・-0.9・・1.8・・0.9・・-1.5・・1.0・・0.5

設備稼働率

製造業・・・・・76.0・・76.7・・76.6・・76.5・・76.3・・76.2

鉱業・・・・・89.2・・90.3・・89.1・・88.7・・90.4・・89.9



(出所: ネットダニアー)

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	15995.22	-32.37
ナスダック	4234.85	-5.82

(出所: SBILM)

23 : 55

《 経済指標の結果 》

2 月ミシガン大学消費者信頼感指数 81.2 (予想 80.2・前回 81.2)



(出所: ブルームバーグ)

経済指標データ

《ミシガン大学消費者信頼感指数》

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
消費者信頼感	81.2	81.2	82.5	75.1	73.2	77.5
景気現況指数	94.0	96.8	98.6	88.0	89.9	92.6
消費者期待指数	73.0	71.2	72.1	66.8	62.5	67.8
1年インフレ	3.3	3.1	3.0	2.9	3.1	3.0
5年インフレ	2.9	2.9	2.7	2.9	2.9	2.8

《経済指標のポイント》

(1) 1月の米鉱工業生産指数は、前月比-0.3%となり、昨年7月以来、6ヵ月ぶりにマイナスに転じた。自動車・同部品を中心とした製造業と鉱業が低調で、全体を引き下げた。一方で電力・ガスが伸びるなど、例年よりも寒冷的な気候が影響した面もあるとみられる。

①1月の鉱工業生産指数は、製造業が-0.8%、鉱業も-0.9%となったが、電力・ガスは+4.1%となった。

②製造業の活動は、自動車・同部品が-5.0%、木工製品が-2.6%、食品・飲料が-1.2%、繊維が-1.7%となった。また、機械は+0.6%、コンピューター・電子製品は+0.9%となった。

③設備稼働率は78.5%と前月から0.4ポイント低下となった。製造業の設備稼働率は76.0%だった。

(2) ミシガン大学消費者信頼感指数は、81.2となり前月から横ばいとなった。現況指数が94.0と前月の96.8から低下したものの、奇態指数が3.0と前月の71.2から上昇して相殺された。総合指数は、3ヵ月連続で80台を維持した。

0:30

《NY株式市場 序盤》

序盤の株式市場は、米鉱工業生産指数が予想に反して低下したことを嫌気した売りが先行したものの、米消費者信頼感指数が市場予想を上回ったことを好感した買いが出て、ダウ平均株価はプラス圏まで上昇する動きとなっている。

《欧州のポイント》

①ポルトガル国家統計局が発表した2013年第4・四半期GDP伸び率は、前期比0.5%と、前期の0.3%から加速した。前年同期比では1.6%。前期は-0.9%だった。2013年通年のGDP伸び率は、前年比-1.4%だった。政府は-1.8%を予想していたが、これを上回った。2012年は-3.2%だった。

②EU統計局が発表した2013年12月のユーロ圏貿易収支は、季節調整前で139億ユーロの黒字となり、黒字額は前年同月の98億ユーロから拡大した。輸出が+4.0%となる一方、輸入の伸びは1.0%にとどまった。2013年11月の貿易収支改定値は170億ユーロ

の黒字となった。2013 年通年の貿易収支は、1538 億ユーロの黒字となり、前年の黒字額 797 億ユーロからほぼ倍増した。

③イタリア国家統計局が発表した 2013 年第 4・四半期 GDP 速報値は、前期比+0.1%となり、2011 年の年央以来のプラス成長となった。前年比では-0.8%となった。第 3・四半期の GDP 改定値は、前期比では横ばいで速報値と変わらなかったが、前年比は-1.9%と、速報値の-1.8%減から下方修正された。2013 年通年は営業日数調整後で-1.9%となった。2012 年は 2.6%のマイナス成長だった。

④キプロスの政府統計機関が発表した第 4・四半期 GDP 伸び率速報値は前期比で-1.0%、前年比は-5.3%だった。

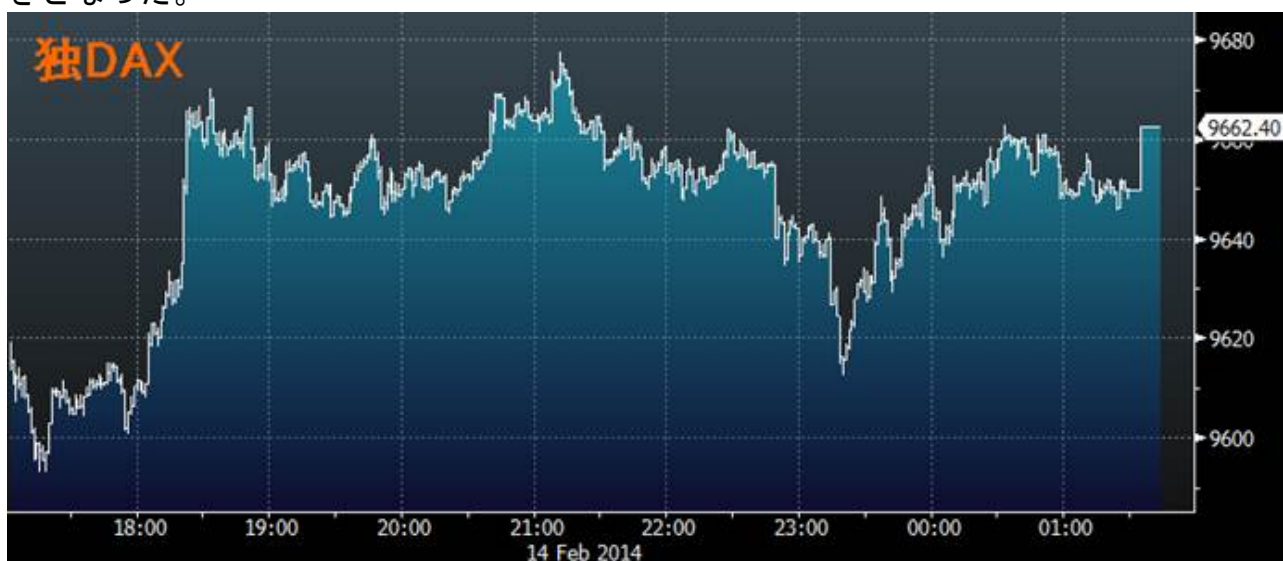
⑤オランダ統計局発表した第 4・四半期 GDP は前期比、前年比とも 0.7%増加した。第 3・四半期は前期比で+0.3%に修正された。前年比は-0.4%となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6663.62	+4.20
仏 CAC40	4340.14	+27.34
独 DAX	9662.40	+65.63
ストック欧州 600 指数	333.32	+1.84
ユーロファースト 300 指数	1332.30	+6.91
スペイン IBEX35 指数	10132.80	+33.90
イタリア FTSE MIB 指数	20436.47	+326.17
南ア アフリカ全株指数	46628.74	+376.97

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ユーロ圏の昨年 10-12 月期 GDP が 3 期連続のプラス成長となり、市場予想をやや上回ったことで、欧州景気への先行き期待感が広がり、主要株価は堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16105.84 (+78.25)、S&P500 1835.10 (+5.27) ナスダック 4237.02 (-3.65)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

午前の債券市場は、1月の米鉱工業生産指数が市場予想に反して低下したため、米景気の先行き不安から安全資産とされる米国債が買われる半面、ミシガン大消費者信頼感指数が予想を上回ったことをきっかけに売りも出て、もみ合いの展開となった。

午前の利回りは、30年債が3.70%（前日3.68%）、10年債が2.75%（2.73%）、7年債が2.17%（2.15%）、5年債が1.53%（1.51%）、3年債が0.70%（0.70%）、2年債が0.32%（0.31%）。

4 : 50

NY金は、中心限月が前日比18.50ドル高の1オンス=1318.60ドルで取引を終了した。

5 : 30

NY原油は、中心限月が前日比0.05ドル安の1バレル=100.30ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1318.60	+18.50
NY 原油	100.30	-0.05

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY金は、米景気の先行き懸念を背景に、比較的安全な資産とされる金に資金を振り向ける動きが加速した。また、ドルが主要通貨に対して下落したため、ドル建てに割安感も出て、終値ベースで昨年10月末以来、約3ヵ月半ぶりの高値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米鉱工業生産指数が市場予想に反して落ち込んだため、米景気の回復ペースが鈍化してエネルギー需要が伸び悩むとの懸念が強まり、売りが優勢となった。ただ、ミシガン大消費者信頼感指数が予想を上回ったことから引けにかけては買い戻しも入り、下げ幅が縮小した。



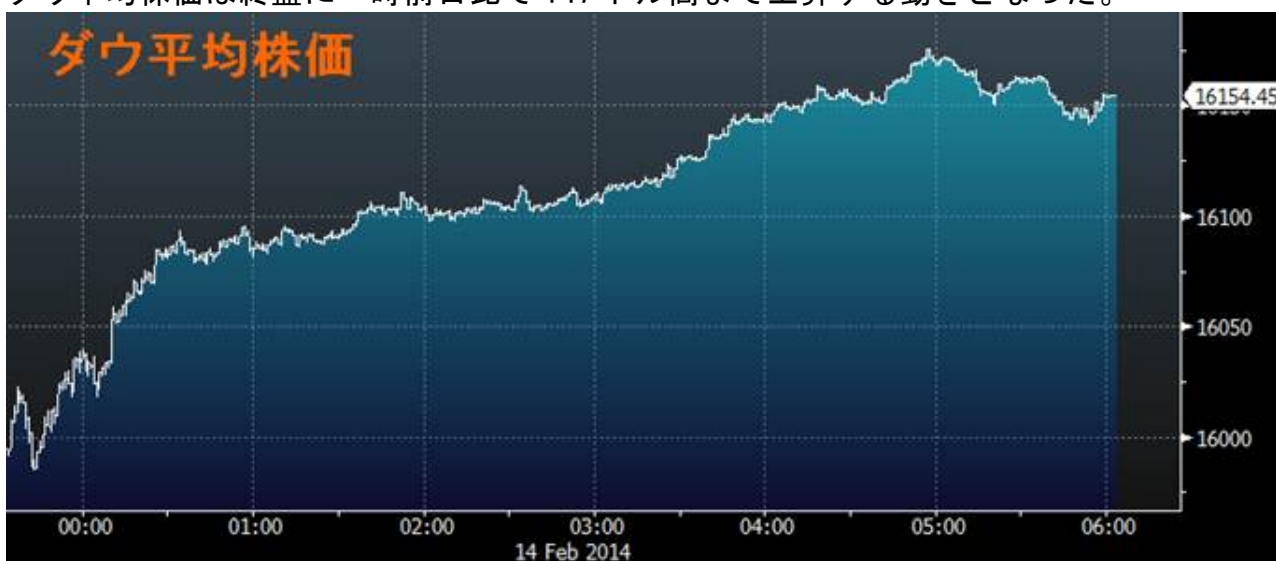
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16154.39	+126.80	16175.55	15985.39
S&P500 種	1838.63	+8.80	1841.65	1825.59
ナスダック	4244.03	+3.36	4250.91	4225.75

(出所:ブルームバーグ)

《米株式市場》

米株式市場は、米鉱工業生産指数が予想に反して低下したことを嫌気した売りが先行した。しかし、米消費者信頼感指数が市場予想を上回ったことを好感した買いが出るなど、ダウ平均株価は終盤に一時前日比で147ドル高まで上昇する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	101.82	101.96	101.73
EUR/JPY	139.42	139.61	139.30
GBP/JPY	170.49	170.61	169.97
AUD/JPY	92.01	92.07	91.79
NZD/JPY	85.26	85.34	85.08
EUR/USD	1.3695	1.3712	1.3683
AUD/USD	0.9038	0.9040	0.9017

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標がまちまちの結果となったことから、ドルはやや方向感に欠けるレンジ内の展開が続いた。また、株価が堅調な動きとなったことから、クロス円も一部上昇したものの、値動きは限定的となった。



(出所:ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。